

**北米市場 参入支援プログラム 参加スタートアップ募集**  
**～ 現地スタートアップ支援機関との連携による、北米市場参入支援プログラム**  
**& 北米最大級のテックカンファレンス (Collision) 参加 を希望する SU を募集します ～**

横浜市は、北米市場でのビジネス展開を目指すスタートアップに向けて、現地のスタートアップ支援機関と連携し、北米市場参入を支援する集中プログラムを実施します。

プログラムでは、北米でのビジネス展開に求められる、現地のマーケットに関する知識や参入ノウハウに関するレクチャー、各スタートアップ固有の状況に応じた、メンタリングや現地の投資家や消費者をはじめとするパートナーとのマッチング機会の提供、また北米最大級のテック系スタートアップ展示会 & カンファレンス Collision への参加機会を提供します。

北米市場への参入にご関心のある方は、ぜひお申込みください。

## 1 プログラムの概要

**〇期 間**：2024年6月10日（月）～20日（木） ※うち17日～20日は、Collision 参加

※上記はプログラムを実施する現地の米国東部標準時（夏時間）によるもので、日本-現地の移動時間は含みません（以下同じ）。

### プログラム全体のスケジュール

募集開始	日本時間 2024年3月15日（金）
応募締切	<del>日本時間 2024年4月10日（水）17時まで</del> 日本時間 2024年4月30日（火）17時まで
審査・結果通知	選考結果は、 <del>4月19日（金）</del> までに E-mail でお知らせします。 <u>5月2日（木）</u>
プログラム実施概要	○現地時間 2024年6月10日（月）～16日（日） 北米市場参入支援プログラムとして、トロントでブリーフィングやメンタリング等を実施（次頁詳細） *具体的なスケジュールは、参加企業とプログラムパートナーとの間で調整のうえ決定します。 ○現地時間 2024年6月17日（月）～20日（木） Collision への参加によるピッチ登壇機会の提供や面談のアレンジ等、ネットワーキングの支援（次頁詳細）

**〇実施場所**：トロント（カナダ）

※6/17～20の Collision については、原則現地参加。

そのほかの日程も、現地参加推奨。

6/10～16のプログラムについて、現地参加が困難な方は、オンラインやアーカイブ動画の併用も可能ですが、現地関係者や他の参加者とのインタラクティブなプログラムでもあるため、現地参加頂ける方を優先とします。

## ○概要：

北米のスタートアップ専門支援機関（DMZ）との連携により、以下のプログラムを実施

### ①北米市場参入支援プログラムのご提供

- ・現地のマーケットに関する知識や参入ノウハウに関するレクチャー
- ・参加スタートアップの状況を踏まえた、個別メンターによる、北米市場参入・展開戦略に関する one-on-one メンタリングや、現地パートナー、販路等の開拓支援
- ・北米スタートアップ関係者とのネットワーキング

### ②北米最大級のテック系スタートアップ展示会&カンファレンス（Collision）への参加機会

- ・Collision の他の参加者、登壇者とのコンタクトや各イベントに参加するための参加パスのご提供  
※他の参加者、登壇者への効果的なアプローチ・アピール方法等、Collision を最大限活用するための事前レクもあわせてご提供
- ・会場内でのピッチ機会のご提供
- ・その他関連イベント等におけるピッチ機会、展示機会のご提供（調整中）

※プログラム参加者は、プログラム期間中、プログラムパートナー（DMZ）の専用ワークスペース、会議室等をご活用頂けます。

※希望に応じて、プログラム参加後のフォローアップ等のため、本プログラムとは別に JETRO トロントが提供するグローバル・アクセラレーション・ハブ（GAH）<sup>1</sup>又は横浜市米州事務所による個別支援を受けることができます。

### <Collision について>

北米最大級のテック系スタートアップ展示会&カンファレンス。

\*主な分野：データサイエンス、AI、自動車テック・ロボティクス、ヘルステック、SaaS、コンテンツ、マーケティングなど。

\*開催地：トロント（カナダ） ※参加者は北米を中心に世界各国から参加

\*日程：6月17日-20日

\*前年度実績：参加国 118 カ国。来場者約 3 万 6 千人。

スタートアップ約 1,500 社。投資家 865 人。プレス関係者 900 以上

\*参考 URL：<https://collisionconf.com/>

---

<sup>1</sup> ジェトロ・グローバル・アクセラレーション・ハブでは、世界 29 拠点（2022 年度）にハブを設置し、ジェトロの海外事務所と現地パートナーが連携して、①ブリーフィング、②メンタリング、③マッチング、④コワーキングスペースの貸与（一部ハブのみ）を無料で提供しています。

## <現地のスタートアップ支援機関（プログラムパートナー）について>

DMZ <https://dmz.torontomu.ca/>

\*カナダ・トロントメトロポリタン大学併設のテック系インキュベーター。

\*2010年から13年間でアーリーステージからシードステージのスタートアップ企業約800社を支援した実績を持つ。「Incubator」、「Pre-Incubator」、「Launchpad」などスタートアップに特化したプログラムを提供し、ワークショップ、専門家による個別メンタリング、顧客候補企業や投資家とのネットワーキング、市場開拓や資金調達の戦略策定を伴走型で支援する。

\*カナダ国内外、アジア・中東・ヨーロッパ・中南米12都市でプログラムを実施。グローバルなエコシステムを形成している。

## 2 募集企業数

1社 ~~3社程度~~ ※審査・選考あり。

## 3 参加費用

プログラムの参加費用及びCollisionの参加チケットは無料

※渡航費、宿泊費、現地交通費その他プログラムの参加に伴い生じる経費は、自己負担。

※なお、上記プログラム参加中の宿泊場所について、Collision会期中は宿泊費が高騰する見込みのため、希望があれば、トロントメトロポリタン大学内のリーズナブルな宿泊施設をご案内可能です（ご希望の方は事務局までご連絡ください。）。

## 4 応募要件

以下の要件全てを満たす必要があります。

- ・横浜市に拠点を置く企業であること
- ・北米での事業展開を目指していること（経営者のコミットメントが得られていること）
- ・英語でのビジネスコミュニケーションが可能であること
- ・プログラム参加後、横浜市が行うアンケート、ヒアリングなどによる事業成果（商談成約の状況等を含む）の把握や、本市のセミナーやWEBサイト等を通じた事業成果の発信等に協力いただけること

※プログラムの一部について現地参加が困難な方は、オンラインやアーカイブ動画の併用も可能としておりますが、現地関係者や他の参加者とのインタラクティブなプログラムでもあるため、現地参加頂ける方を選考時は優先します。

※次の項目に該当する場合には、応募できません。

- ・暴力団（横浜市暴力団排除条例（平成23年横浜市条例第51号。以下「条例」という。）第2条第2

号に規定する暴力団をいう。)又は代表者若しくは役員のうち暴力団員(条例第2条第3号に規定する暴力団員をいう。)に該当する者がある法人であること。

- ・市税等の滞納があるものその他、法令等に違反する行為を行っているもの。

## 5 申し込み方法

- ・申請書様式(※1)をダウンロードいただき、プレゼンテーション資料(※2)と共に事務局までEメールでご提出ください。

お申し込み後3営業日以内に事務局から受領確認のEメールをお送りいたします。

(受領確認のEメールがない場合、事務局までお問合せください。)

※1:申請書ダウンロード(ダウンロードできない場合は、事務局までお問い合わせください。)

<https://businessyokohama.com/jp/wp-content/uploads/sites/2/2024/03/shinseisyo2024.xlsx>

※2:プレゼン資料(原則英語):

以下項目を含むプレゼン資料を申請書と共に事務局までご提出ください。

資料から内容が理解できるように工夫してください。

英語での資料がない場合は、申込先まで事前にご相談ください。

- ・ターゲット(ターゲット顧客、市場性)
- ・プロダクト・サービス(ソリューション、競合優位性)
- ・実績・計画(過去の実績、事業計画)
- ・体制・専門性(組織/チーム、北米事業の体制、チームの専門性)

<申込先>

事務局:横浜市米州事務所(担当 西川、ミユース)

Email: [info@businessyokohama.com](mailto:info@businessyokohama.com)

<応募締切>

~~日本時間 2024年4月10日(水) 17時まで~~

日本時間 2024年4月30日(火) 17時まで

\*選考結果は、~~4月19日(金)~~までにE-mailでお知らせします。

5月2日(木)

## 6 審査

支援対象者の決定にあたり、申請書及びその他提出資料を基に、プログラムパートナーと審査・選考を行います。

審査・選考にあたっては、参加の目的、ターゲット、プロダクト/サービス、実績・計画、体制・専門性、プログラムとの相性、プログラムへのコミットの視点に基づき、総合的に判断します。

審査について、内容の詳細や、非採択者に対する理由の開示はありませんので、予めご了承ください

## 7 留意事項

- ・本事業は、令和6年度予算が横浜市会で議決されることを条件とした事業であるため、議決されない場合は実施されません
- ・応募企業が申請書類に虚偽の記載をした場合は、申込を無効とします。
- ・また、参加決定後に申請書類に虚偽の記載が明らかになった場合または応募要件を満たさなくなった場合は、参加を取り消すとともに、主催者の経費負担分について返還を請求する場合があります。

### <免責事項>

- ・プログラムパートナーが、ネットワーキングやマッチングの支援を行う場合に、希望相手との面談取り付けまでを保証するものではありません。
- ・横浜市は、面談相手との商談に関するトラブルなど本プログラムの参加に伴い生じた不利益等については、一切責任を負わないものとします。